

ひまわり



令和2年8月7日(金)

努力を重ねる



新型コロナウイルス感染症により、私たちの日常は大きく変わりました。連日の報道のように、終息は見えてこない状況です。しかし、近いうちにワクチンや特效薬が完成し、この感染症をコントロールできる日がくるでしょう。それまでの我慢が大切です。

本日は、1学期終業式にあたり、「努力を積み重ねる」という話をします。

「雨垂れ石を穿(うが)つ」という言葉があります。わずかな雨垂れでも、長い間同じところに落ち続ければ、硬い石にでも穴をあけてしまうという状況を表しています。転じて、小さな努力でも、それを続けることで必ず結果が出るという意味になります。皆さんが何か目標を持ち、それを達成しようとする時、大切なことは努力を重ねることです。

アメリカ大リーグでも活躍し、年間最多安打記録や連続200本安打記録などを持つイチロー選手は、よく天才だと言われます。しかし、いくら才能があったとしても、才能だけでは偉大な記録を残せるはずはありません。彼の記録の裏には、人一倍の努力があったそうです。

それを裏付けるものとして、記者がイチロー選手に「これだけは絶対に誰にも負けないと胸を張って言える努力は何」と聞いたところ、次の返答があったそうです。

「高校の時に寮に入っていた3年間、僕は寝る前の10分間素振りをしていました。そしてそれを1年365日、3年間欠かさず続けました。それが僕の誰にも負けないと思える努力です」

しかも、この10分間は最低10分間であり、長い時は1時間も2時間も素振りをしていましたそうです。

このエピソードは努力の一例であり、他にも沢山の努力を継続したからこそ、素晴らしい結果を残せたのではないのでしょうか。

明日から、例年とは全く違う短い夏休みが始まります。規則正しい生活の中で、のんびりすることも大切です。それと同時に、2学期以降の目標を定め、それを達成するために必要な努力は何かを考え、この夏休み中から小さな努力を積み重ねていきましょう。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

